

2020年9月以降の  
博士前期課程入学試験  
受験者へ

博士前期課程入学試験  
英語試験廃止のお知らせ

名古屋大学大学院国際開発研究科では、2021年度一期入試(2020年9月実施)から、現在国際開発研究科が独自に実施している英語試験を廃止し、TOEIC、TOEFL (iBT, CBT, PBT)、IELTS のいずれかのスコアの提出を受験の必須要件とします。

下記の条件を参照のうえ、応募時までに必要なテストを受験し、スコアを提出する準備をお願いします。

-----  
1. 受け付けるスコアは、TOEIC、TOEFL (iBT、CBT、PBT)、IELTS とする。

- TOEIC スコアを提出する場合は、Listening & Reading test と Speaking & Writing test の両方を受験し、両スコアを提出しなければならない。
- TOEFL は、iBT (internet-based test)、CBT (computer-based test)、PBT (paper-based test)のスコアを受け付ける。
  - ITP (Institutional testing program)は、公式の試験スコアとみなせないの  
で、受け付けない。
- TOEIC、TOEFL (iBT、CBT、PBT)、IELTS 以外のスコアは受け付けない。

2. 試験日から2年以内のスコアのみ受け付ける。

- 出願期間の初日を基準日とする。

3. いかなる理由によっても、スコアの提出がなければ受験できないこととする。

「受験が困難であった」、「英語を母語とする」、または「英語を教授言語とする学校に通っていた」等の理由によりスコア提出を免除することはない。

以上。